

集録原稿作成要領

1. 原稿

集録原稿は、滋賀県看護協会ホームページより所定の様式をダウンロードし、2種類作成する。

- 1) 集録原稿A (集録集印刷用) : 表題、キーワード、発表者名、共同研究者名、所属施設名を記入する。
- 2) 集録原稿B (選考用) : 集録選考(査読)に提出されるため、投稿者を特定できないよう氏名および施設名を記載しない。
表題、キーワード、本文は集録原稿Aと同じものであること。

2. 構成

- 1) 研究報告 : 項立ては原則として、1. はじめに(目的)、2. 研究方法(倫理的配慮含む)、3. 結果、4. 考察、5. 結論、引用文献を記述する。
- 2) 実践報告 : 実践報告をしようと思った動機、実践内容の紹介(場所と時間、実践方法、実践結果)など具体的に、また倫理的配慮についても記述する。

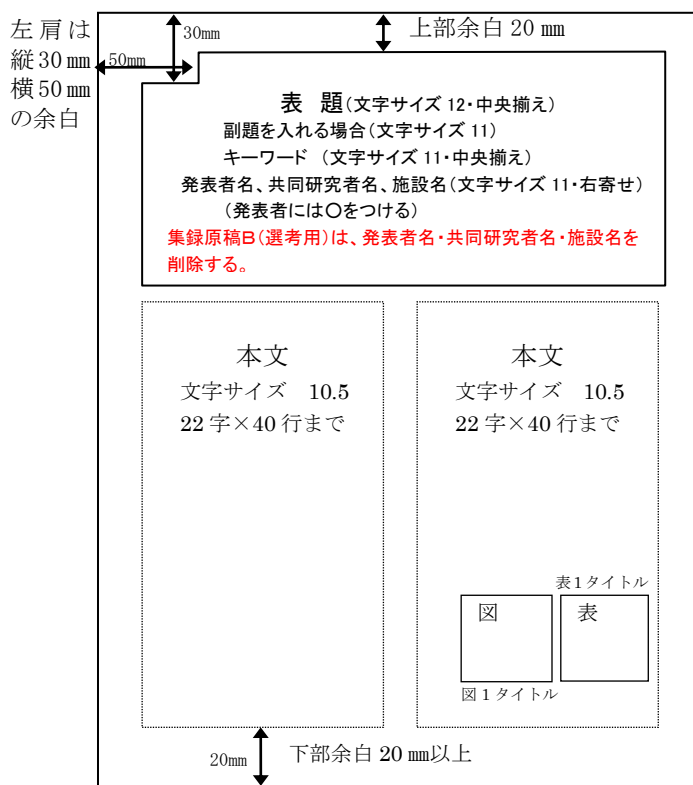
3. 原稿枚数

- 1) 研究報告 : 図表を含めて4,400字程度(A4 3枚以内)
- 2) 実践報告 : A4 2~3枚

4. 様式使用の注意事項

- 1) 滋賀県看護協会ホームページより様式をダウンロードして作成する。
- 2) ページ設定、文字サイズ、書体、本文より上部の行数の変更は不可とする。
- 3) 本文の文字サイズは10.5ポイントとし、和文フォントはMS明朝体で全角、英文およびアラビア数字は半角とする。
- 4) 図、表を挿入する場合、論述の根拠となるデータを厳選し、図、表内の文字、数字は判別可能なものを挿入すること。
- 5) 図、表、写真は白黒の写真製版で判別できる明瞭なものであることを確認すること。

■集録原稿 見本 (1枚目)



■集録原稿 見本 (2枚目~3枚目)

